

御殿場市遺族会 社会貢献活動

遺族会の事業として、社会貢献活動があります。

今年度取り組み始めたこととして、静岡県護国神社へシャガ（植物）を植える活動を展開しようとしています。地球温暖化がさげられる今日、二酸化炭素の削減をめざして、『花の神社公園』をスローガンに、シャガの植え込み20万本を目標にしています。

この運動は、静岡県護国神社崇敬奉賛会すうけいほうさんかいを通して、県内の市町遺族会に呼びかけをしているところではありますが、御殿場市遺族会が発起して現在9,500本ほど植え込みました。

各市町の遺族会に協力していただいて、この運動が目標に達するころには子どもから大人まで少しでも多くの方が気軽に遊びに来られるような神社になればと思っています。それによって亡くなった英霊、ご遺族の方々も心やすらぐこととなるでしょう。

崇敬奉賛会：遺族会が英霊をまつるために建てられた護国神社を守り、運営していくために設立された団体。

シャガ：中国中部から日本の本州、四国、九州のすぎ林や竹林などの林床に見られ、日本には古く中国から渡来したと言われています。アヤメ属をあらわす「Iris」アイリスはギリシャ語の「虹」の意味です。Iris 属の植物は、花色の変化が多く美しいので、ギリシャ神話の虹の精「Iris」の名をもらったといわれています。



植え込みをする崇敬奉賛会会長芦川さん

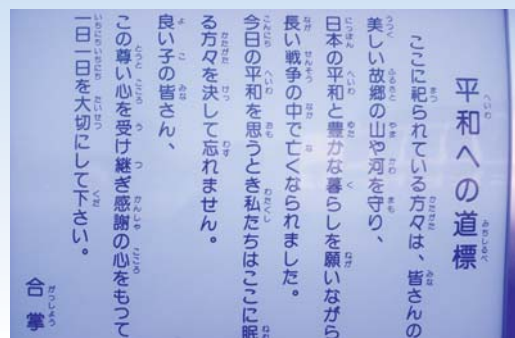


自然に育成しているシャガ

御殿場市遺族会 『平和への道標』 掲示板の作成

御殿場市遺族会では戦争で亡くなられた方をまつるため、市内各地に忠霊塔を建立してあります。この祀られている方々は国を護るために尊い生命を捧げた人でありま。先人達への感謝を風化させないため、市内9カ所に掲示板を作成してあります。これは子どもにも分かりやすく書かれています。

遺族会では各市町に呼びかけ協力を仰ぎながら県遺族会へ建立の拡大を図って頂くようお願いしています。平和活動への起点となる運動と考え、各市町の広い地域でお願いしたいと考えています。



御殿場小忠霊塔にある掲示板